

草剣連発第 2030 号
令和 2 年 11 月 20 日

各 支 部 長 様

草 加 市 剣 道 連 盟
会 長 増 田 吉 男

令和 2 年度 埼玉県剣道選手権大会兼
第 68 回 全日本剣道選手権大会予選会の開催について(通知)

このことについて、下記のとおり実施いたしますので、資格条件を満たす者を
確認の上、申し込みください。

なお、本大会は令和 3 年 3 月 14 日(日) 長野市において開催予定です。

新型コロナウイルスの感染拡大の影響により変更する必要があることを御承
知おきください。

記

1. 日 時 令和 3 年 1 月 23 日(土)
受付時間 午前 9 時 10 分～9 時 40 分
(入場時間 午前 9 時 00 分～9 時 30 分)
2. 会 場 埼玉県立武道館 主道場
3. 大会出場および運営にあたって
 - ① 選手並びに関係者は大会当日に検温し、確認票に記入する。37.5 度以上は出場できません。
 - ② 選手は面マスク及びいわゆる家庭用マスクを持参する。
(可能な限り、面マスクにマウスシールドも併用する。)
 - ③ 武道館への入場は 1 階正面入口とし、入場時間は厳守すること。
 - ④ 道場入口にて入場時にアルコール消毒を行い、受付にて確認票を提出する。係員の指示に従うこと。(入場口は一ヶ所のみです。)
 - ⑤ 会場内及び観覧席では、フィジカルディスタンス (最低 1 メートル) を空けて、マスクを着用する。
 - ⑥ 全日本剣道連盟「主催大会実施にあたっての感染拡大予防ガイドライン」により実施しますので、ガイドラインを事前に十分確認してください。

4. 出場資格 (1) 令和2年4月30日以前から本大会参加時まで引き続き埼玉県剣道連盟の登録会員であること。
(2) 年齢は満20歳以上とし、段位の制限はしない。
(年齢計算は、本大会前の令和3年3月13日を基準とし、平成13年3月13日以前に生まれた者)
(3) 予選会出場は埼玉県一ヶ所とする。違反した者は出場を取り消す。
5. 申込方法 「全日本申込書」を使用し 12月18日(金) までに事務局 坂田政司まで申し込みください。
6. 表彰 第1位、第2位、第3位に賞状及び賞品を授与する。
7. 安全対策 本連盟として傷害保険に加入しています。なお、大会中の負傷、疾病については、応急処置のみ行います。
保険証を持参のこと。
8. 個人情報保護法への対応 (以下を申込者に周知してください。)
申込書に記載される個人情報(登録県名、称号、段位、漢字氏名、カナ氏名、年齢、生年月日、住所、電話番号、職業等)は、全日本剣道連盟および加盟団体(各都道府県剣道連盟)が実施する本大会運営のために利用する。なお、登録県名、氏名、年齢等の最小限の個人情報は必要の都度、目的に合わせ公表媒体(掲示用紙、ホームページ、剣窓等)に公表することがある。更に、剣道の普及発展のためにマスコミ関係者に必要な個人情報を提供することがある。

剣道用具の取り扱いについて

- 竹刀の長さ（全長・先革長）、重さ、太さ（先革先端対辺直径値及び先端より8cmのちくとう部対角直径値）は、表と図のとおりとする。
ピース（四つ割り竹）の合わせに大きな隙間のあるものや安全性を著しく損なう加工、形状の変更をしたものの使用は認めない。
- 小手はこぶしと前腕（肘から手首の最長部）の1/2以上を保護し、安全性を保つため小手指部および小手ふとん部は十分な打突の衝撃緩衝能力がある。
小手ふとん部のえぐり（クリ）の深さについては小手ふとん最長部と最短部の長さの差が2.5cm以内である。
- 面ふとん部は安全性を保つため、肩関節を保護する長さがあり、十分な打突の衝撃緩衝能力があるものとする。
- 剣道着の袖は、安全性を保つため、肘関節を保護する長さを確保する。（構えたときに肘関節が隠れること）

男子

		一刀の場合	二刀の場合	
			大 刀	小 刀
長さ		120 c m以下	114 c m以下	62 c m以下
重さ		510 g 以上	440 g 以上	280～300 g 以上
太さ	先端部最少直径	26m m 以上	25m m 以上	24m m 以上
	ちくとう最少直径	21m m 以上	20m m 以上	19m m 以上

<竹刀の先革長、先端部最小直径値の計測方法>

<ちくとうの最小直径値の計測方法>

先革の長さ5センチメートル以上

